



2024年11月7日

各位

会社名 株式会社ダイセル
代表者名 代表取締役社長 小河 義美
(コード番号 4202 東証 プライム市場)
問合せ先 執行役員
事業支援本部副本部長 (兼)
事業支援本部 IR広報グループ
リーダー 廣川 正彦
(TEL 03-6711-8121)

剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ（増配）

当社は、2024年11月7日開催の取締役会において、2024年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議しました。また、2025年3月期の期末配当予想の修正を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）

	決定事項	直近の配当予想 (2024年5月9日公表)	前年同期実績 (2024年3月期)
基準日	2024年9月30日	同左	2023年9月30日
1株当たり配当金	30円00銭	27円00銭	25円00銭
配当金総額	8,283百万円	—	7,148百万円
効力発生日	2024年12月3日	—	2023年12月4日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2024年5月9日発表)	27円00銭	28円00銭	55円00銭
今回修正予想		30円00銭	60円00銭
当期実績 (2025年3月期)	30円00銭		
前期実績 (2024年3月期)	25円00銭	25円00銭	50円00銭

3. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正の理由

当社は、2021年3月期からの中期戦略「Accelerate 2025」において、配当と機動的な自己株式取得を合わせた各年度の株主還元性向40%以上とすることを目標としております。また、今期（2025年3月期）より、安定的な配当を行う姿勢を明確にするため、株主還元性向に加えて、DOE（株主資本配当率）4%以上を新たな目標として追加いたしました。

今回通期連結業績予想を下方修正しましたが、プラントのトラブル影響など一過性損失を除くと前回発表値を上回る業績であること、かつ資金創出力が着実に向上していることも踏まえ、当期の中間配当を従来の予想から1株当たり3円上方修正し、30円とすることに決定しました。また、当期の期末配当予想を1株当たり28円から2円増配し、30円といたします。これにより年間配当予想は60円となり、DOEは4.5%、本日公表の自己株式取得と合わせた株主還元性向は61.2%となる見込みです。

最新の2025年3月期連結決算業績予想につきましては本日公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

以 上